授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎数的Ⅰ　数的推理
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修
授業方法	講義
授業時間	５２時間
授業コマ数	２６コマ（１コマ１２０分）
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	題意を理解し解答することで、論理的思考力と数的処理力を養う
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 数と文字式の計算 2 方程式（方程式） 3 方程式（不等式、過不足算） 4 方程式（平均算） 5 方程式（年齢算）、整数・計算パズル（約数と倍数①） 6 整数・計算パズル（約数と倍数②） 7 整数・計算パズル（約数と倍数③、割り算の余り） 8 整数・計算パズル（整数の性質、カレンダー） 9 整数・計算パズル（数列、魔方陣、虫喰算、覆面算、n進法） 10 割合と比（割合） 11 割合と比（比） 12 割合と比（売買算） 13 割合と比（濃度） 14 速さ（速さ） 15 速さ（旅人算） 16 速さ（通過算、流水算） 17 速さ（時計算）、仕事算（仕事算①） 18 仕事算（仕事算②） 19 仕事算（給排水算・ニュートン算） 20 場合の数（場合の数） 21 場合の数（順列①） 22 場合の数（順列②） 23 場合の数（組合せ） 24 場合の数（道順）、確率（事象と確率） 25 確率（赤玉白玉・くじ引き①） 26 確率（赤玉白玉・くじ引き②、サイコロ・コイン）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　10題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	基礎数的Ⅱ　判断推理	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義	
授業時間	３６時間	
授業コマ数	１８コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	数学的な基礎知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	論理（対偶、三段論法、確定条件）
	2	論理（複合命題の分解）、集合の要素の個数（２つのベン図）
	3	集合の要素の個数（３つのベン図・キャロル図）
	4	順序の決定（順序の決定①）
	5	順序の決定（順序の決定②、順序の変動①）
	6	順序の決定（順序の変動②、順序の数値条件①）
	7	順序の決定（順序の数値条件②）
	8	対応（対応関係①）
	9	対応（対応関係②、対応の数値条件）
	10	対応（スケジュール）
	11	位置と方位（位置①）
	12	位置と方位（位置②、議長席）
	13	位置と方位（円卓、道をへだてて・方位①）
	14	位置と方位（道をへだてて・方位②）、勝ち負け（トーナメント戦）
	15	勝ち負け（リーグ戦）、カードゲーム（カード・ゲーム）
	16	ウソの発言（該当者、半分ウソ半分ホント、グループ分け）
	17	推理・手順（推理・手順）
	18	暗号、家系図
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　10題の基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数的Ⅲ 空間把握 ・資料解釈	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義	
授業時間	４４時間	
授業コマ数	２２コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	数学的な基礎知識や空間把握能力を基に、問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	図形（平面・立体ともに）から物体の形状を正しく読み解く力を養う	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	折り紙、回転の軌跡（直線図形の回転軌跡）
	2	回転の軌跡、正多面体・展開図（正多面体）
	3	正多面体・展開図（展開図）
	4	平面図形の構成（平面図形中の図形の数、平面図形の合成）
	5	サイコロ（サイコロの一致、重ねたサイコロ、サイコロを転がす）
	6	見取図と投影図・積木
	7	立体の切断・回転体（立体の切断）、一筆書き
	8	平面図形の計量（平方根の計算、三平方の定理）
	9	平面図形の計量（相似比）
	10	平面図形の計量（面積比）
	11	平面図形の計量（角度、円①）
	12	平面図形の計量（円②）
	13	平面図形の計量（扇形と移動図形）
	14	立体図形の計量（立体の体積）
	15	立体図形の計量（立体の表面積・断面積）
	16	立体図形の計量（立体の体積比）
	17	空間把握総復習
	18	平面図形・立体図形総復習
	19	資料解釈（実数・割合）
	20	資料解釈（構成比）
	21	資料解釈（指数・増加率）
	22	資料解釈（相関図・三角グラフ・総復習）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　10題の基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎社会科学Ⅰ　政治
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修
授業方法	講義
授業時間	３２時間
授業コマ数	１６コマ（１コマ１２０分）
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 政治の基本概念（国家論） 2 政治制度論（社会契約説、三権分立） 3 政治制度論（各国の政治制度） 4 日本国憲法の特色、基本的人権総論 5 幸福追求権、平等権 6 自由権 7 社会権、受益権 8 憲法改正の手続、国会の機構と運営 9 国会の機構と運営 10 内閣の機構と運営 11 裁判所の機構と運営① 12 裁判所の機構と運営②、地方自治 13 地方自治 14 政治過程論（選挙制度）① 15 政治過程論（選挙制度）② 16 政治の基本概念
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　○×50題の基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会科学Ⅱ　経済	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間	
授業コマ数	１３コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	金融政策・財政政策・外国為替など、経済の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な経済の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	経済社会の変容
	2	現代の企業
	3	現代の市場
	4	国民所得
	5	経済成長と景気循環
	6	通貨制度と金融政策
	7	財政制度と財政政策①
	8	財政制度と財政政策②
	9	日本経済の動向
	10	貿易と外国為替①
	11	貿易と外国為替②
	12	国際経済の動向①
	13	国際経済の動向②
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100%　○×50題の基本的な知識を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎社会科学Ⅲ　社会
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修
授業方法	講義
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ（１コマ１２０分）　※８コマ目のみ６０分
授業概要	労働問題・環境問題など、社会分野の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な社会問題の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1　社会理論 2　労働問題 3　社会保障 4　環境問題① 5　環境問題② 6　国際関係 7　社会総まとめ① 8　社会総めとめ②
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100%　○×50題の基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎自然科学Ⅰ　生物
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択必修
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ（１コマ１２０分）
授業概要	生体から自然環境まで、幅広い生物分野を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	生体における知識を身に着ける。自然環境や生態系への理解を深める
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 生体の構造① 2 生体の構造２② 3 生体内の代謝① 4 生体内の代謝② 5 生殖と発生 6 遺伝と変異 7 刺激の受容と反応 8 内部環境の恒常性と調節 9 からだの防衛反応 10 生物の集団・生物の進化と系統
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　25題の基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	基礎言語Ⅰ　文理・国語	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義	
授業時間	１５時間	
授業コマ数	８コマ（１コマ１２０分）　※８コマ目のみ６０分	
授業概要	文章読解と基礎的な国語を並行して進める	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会人として求められる基礎的な読解力と国語力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	要旨把握①、四字熟語①
	2	要旨把握②、四字熟語②
	3	内容合致①、ことわざ①
	4	内容合致②、ことわざ②
	5	文章整序①、文法基礎①
	6	文章整序②、文法基礎②
	7	文章の穴埋め①、敬語①
	8	文章の穴埋め②、敬語②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合教養演習Ｉ　基礎教養	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	５６時間	
授業コマ数	２８コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、数的推理・政治・文章理解の知識を学ぶ	
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	一般教養力検定２級に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる	
教科書	分野別学習オリジナルプリント、模擬試験	
特記		
授業計画	1	出題科目の分野別学習１
	2	出題科目の分野別学習２
	3	出題科目の分野別学習３
	4	出題科目の分野別学習４
	5	出題科目の分野別学習５
	6	出題科目の分野別学習６
	7	出題科目の分野別学習７
	8	一般教養力検定２級タイプの模擬試験１
	9	模擬試験の解説（知能系科目）
	10	模擬試験の解説（知識系科目）
	11	一般教養力検定２級タイプの模擬試験２
	12	模擬試験の解説（知能系科目）
	13	模擬試験の解説（知識系科目）
	14	一般教養力検定２級タイプの模擬試験３
	15	模擬試験の解説（知能系科目）
	16	模擬試験の解説（知識系科目）
	17	一般教養力検定２級タイプの模擬試験４
	18	模擬試験の解説（知能系科目）
	19	模擬試験の解説（知識系科目）
	20	一般教養力検定２級タイプの模擬試験５
	21	模擬試験の解説（知能系科目）
	22	模擬試験の解説（知識系科目）
	23	一般教養力検定２級タイプの模擬試験６
	24	模擬試験の解説（知能系科目）
	25	模擬試験の解説（知識系科目）
	26	一般教養力検定２級タイプの模擬試験７
	27	模擬試験の解説（知能系科目）
	28	模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	総合教養演習Ⅱ　実践教養
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	５６時間
授業コマ数	２８コマ（１コマ１２０分）
授業概要	模擬試験と解説を通じ、数的推理・判断推理・空間把握・文章理解・政治・経済・社会の知識を学ぶ
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	一般教養力検定１級に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる
教科書	分野別学習オリジナルプリント、模擬試験
特記	
授業計画	1 出題科目の分野別学習１ 2 出題科目の分野別学習２ 3 出題科目の分野別学習３ 4 出題科目の分野別学習４ 5 出題科目の分野別学習５ 6 出題科目の分野別学習６ 7 出題科目の分野別学習７ 8 一般教養力検定１級タイプの模擬試験１ 9 模擬試験の解説（知能系科目） 10 模擬試験の解説（知識系科目） 11 一般教養力検定１級タイプの模擬試験２ 12 模擬試験の解説（知能系科目） 13 模擬試験の解説（知識系科目） 14 一般教養力検定１級タイプの模擬試験３ 15 模擬試験の解説（知能系科目） 16 模擬試験の解説（知識系科目） 17 一般教養力検定１級タイプの模擬試験４ 18 模擬試験の解説（知能系科目） 19 模擬試験の解説（知識系科目） 20 一般教養力検定１級タイプの模擬試験５ 21 模擬試験の解説（知能系科目） 22 模擬試験の解説（知識系科目） 23 一般教養力検定１級タイプの模擬試験６ 24 模擬試験の解説（知能系科目） 25 模擬試験の解説（知識系科目） 26 一般教養力検定１級タイプの模擬試験７ 27 模擬試験の解説（知能系科目） 28 模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を身につける
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定２級に合格する
教科書	問題集・プリント・模擬試験
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名 2 熟語 3 異字同訓・同音異義 4 誤字訂正 5 類義語 6 対義語 7 漢字の意味・使い方 8 項目別模擬試験① 9 項目別模擬試験② 10 効果測定 11 直前模擬試験① 12 直前模擬試験② 13 直前模擬試験③ 14 直前模擬試験④ 15 直前模擬試験⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100%　模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員時事対策
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ（１コマ１２０分）
授業概要	自然科学から国際問題まで幅広いジャンルの社会時事を学ぶ
授業の進め方	重要な時事ワードを軸にその内容を解説し、問題演習まで行う
達成目標	現代社会の幅広い知識を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 時事（政治①） 2 時事（政治②） 3 時事（政治③） 4 時事（経済①） 5 時事（経済②） 6 時事（文化①） 7 時事（文化②） 8 時事（文化③） 9 時事（科学①） 10 時事（科学②） 11 時事（科学③） 12 時事（科学④） 13 時事（科学⑤） 14 時事（国際問題①） 15 時事（国際問題②）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100%　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ｖ　知能系科目総合	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業コマ数	３０コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	問題演習を通じて数的推理・判断推理の総復習を行う	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	数的推理・判断推理分野の基礎知識を定着させる	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	数的推理の基礎知識の復習（方程式）
	2	数的推理の基礎知識の復習（不等式）
	3	数的推理の基礎知識の復習（整数①）
	4	数的推理の基礎知識の復習（整数②）
	5	数的推理の基礎知識の復習（計算パズル）
	6	数的推理の基礎知識の復習（比①）
	7	数的推理の基礎知識の復習（比②）
	8	数的推理の基礎知識の復習（速さ①）
	9	数的推理の基礎知識の復習（速さ②）
	10	数的推理の基礎知識の復習（仕事算①）
	11	数的推理の基礎知識の復習（仕事算②）
	12	数的推理の基礎知識の復習（場合の数①）
	13	数的推理の基礎知識の復習（場合の数②）
	14	数的推理の基礎知識の復習（確率①）
	15	数的推理の基礎知識の復習（確率②）
	16	判断推理の基礎知識の復習（論理）
	17	判断推理の基礎知識の復習（集合と要素の個数①）
	18	判断推理の基礎知識の復習（集合と要素の個数②）
	19	判断推理の基礎知識の復習（順序①）
	20	判断推理の基礎知識の復習（順序②）
	21	判断推理の基礎知識の復習（対応①）
	22	判断推理の基礎知識の復習（対応②）
	23	判断推理の基礎知識の復習（位置と方位①）
	24	判断推理の基礎知識の復習（位置と方位②）
	25	判断推理の基礎知識の復習（勝ち負け）
	26	判断推理の基礎知識の復習（カード・ゲーム）
	27	判断推理の基礎知識の復習（推理・手順）
	28	判断推理の基礎知識の復習（暗号①）
	29	判断推理の基礎知識の復習（暗号②）
	30	判断推理の基礎知識の復習（家系図）
成績評価方法（試験実施方法）	平常点100％　レポートの提出状況・完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身につける
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定１級に合格する
教科書	問題集・プリント・模擬試験
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名・熟語 2 同音異義・異字同訓 3 誤字訂正・類義語・反対語 4 漢字の意味・使い方 5 ことわざ・故事成語・慣用句① 6 ことわざ・故事成語・慣用句② 7 特殊な漢字の読み書き 8 項目別模擬試験① 9 項目別模擬試験② 10 効果測定 11 直前模擬試験① 12 直前模擬試験② 13 直前模擬試験③ 14 直前模擬試験④ 15 直前模擬試験⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネス教養Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う
授業の進め方	テキストによる電卓基本操作の講義と問題演習
達成目標	電卓技能検定３級に合格する
教科書	検定対策テキストおよび問題集
特記	
授業計画	1 電卓の基礎知識 2 キー操作練習 3 加減算練習 4 見取算練習 5 乗除算練習 6 伝票算練習 7 電卓総合演習① 8 電卓総合演習② 9 電卓総合演習③ 10 電卓総合演習④ 11 電卓総合演習⑤ 12 電卓総合演習⑥ 13 電卓総合演習⑦ 14 電卓総合演習⑧ 15 電卓総合演習⑨
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　演習授業内における模擬問題の合格認定級で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネス教養Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う
授業の進め方	初回レクチャー講義および問題集による問題演習
達成目標	電卓技能検定１級または２級に合格する
教科書	検定対策問題集
特記	
授業計画	1 小数点以下の取り扱い諸注意 2 電卓実践演習① 3 電卓実践演習② 4 電卓実践演習③ 5 電卓実践演習④ 6 電卓実践演習⑤ 7 電卓実践演習⑥ 8 電卓実践演習⑦ 9 電卓実践演習⑧ 10 電卓実践演習⑨ 11 電卓実践演習⑩ 12 電卓実践演習⑪ 13 電卓実践演習⑫ 14 電卓実践演習⑬ 15 電卓実践演習⑭
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　演習授業内における模擬問題の合格認定級で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅠ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ（１コマ１２０分）
授業概要	面接試験で求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う
達成目標	面接時の入退室及び自己ＰＲができるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 面接の基本 2 入退室の仕方、身嗜みチェック 3 初級面接効果測定 4 自己分析① 5 自己分析② 6 自己分析③ 7 面接質問項目① 8 面接質問項目② 9 面接質問項目③ 10 志望動機① 11 志望動機② 12 志望動機③ 13 面接カードの作成 14 中級面接効果測定 15 模擬面接試験の検証
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実習
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ（１コマ１２０分）
授業概要	トレーニング関連の講義から得た知識を活かした実習を行う
授業の進め方	精通者による講義を受け、その後筋力トレーニング・ストレッチ運動・集団演技などの実習を行う
達成目標	トレーニングを通して、公安職に最低限必要な体力を養う。
教科書	なし
特記	
授業計画	1 精通者における講義 2 筋力トレーニング・ストレッチ運動 3 集団演技① 4 集団演技② 5 集団演技③ 6 集団演技④ 7 集団演技⑤ 8 集団演技⑥ 9 集団演技⑦ 10 集団演技⑧ 11 集団演技⑨ 12 集団演技⑩ 13 集団演技⑪ 14 集団演技⑫ 15 球技
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、出席状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎人文科学Ⅰ　地理
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２４時間
授業コマ数	１２コマ（１コマ１２０分）
授業概要	気候、地形、世界各国の産業など地理の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な地理の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 世界の地形（山地と平野） 2 世界の地形（様々な地形） 3 世界の気候（熱帯、乾燥帯、冷帯、寒帯） 4 世界の気候（温帯） 5 世界の農業（アジア、ヨーロッパ） 6 世界の農業（アメリカ、オセアニア） 7 世界の資源 8 世界の工業 9 世界地誌（アジア、アフリカ） 10 世界地誌（ヨーロッパ、アメリカ、オセアニア） 11 生活と地域 12 日本地誌
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　○×50題の基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎人文科学Ⅱ　日本史
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２８時間
授業コマ数	１４コマ（１コマ１２０分）
授業概要	大和政権から昭和までの日本史を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な日本史の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 大和政権と大化の改新 2 平安時代 3 平安時代の文化 4 鎌倉時代 5 室町時代 6 鎌倉時代と室町時代の文化 7 封建社会の確立 8 江戸時代（武断政治、文治政治、三大改革） 9 江戸時代（幕末） 10 明治維新 11 立憲体制の確立 12 近代文化の発展 13 大正時代 14 昭和時代
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　○×50題の基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎人文科学Ⅲ　東洋史・近代史
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１６時間
授業コマ数	８コマ（１コマ１２０分）
授業概要	中国・朝鮮半島の歴代王朝と第二次世界大戦以降の世界史を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な近隣国および近代歴史の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 殷、周、秦、漢 2 魏晋南北朝、隋、唐 3 宋、元 4 明、清 5 清の崩壊 6 ヴェルサイユ体制 7 第二次世界大戦 8 第二次世界大戦後の世界
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎人文科学Ｖ　倫理・文学・芸術
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１６時間
授業コマ数	８コマ（１コマ１２０分）
授業概要	西洋および東洋の倫理や芸術、文学を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な倫理・芸術・文学の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 古代ギリシャの思想家、経験論・合理論・観念論 2 功利主義、プラグマティズム、実存主義 3 日本の思想家、諸子百家 4 西洋美術 5 西洋文学 6 西洋音楽、西洋建築 7 江戸時代までの日本文学 8 明治時代以降の日本文学
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　50題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎自然科学Ⅱ　地学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１６時間
授業コマ数	８コマ（１コマ１２０分）
授業概要	地球の内部構造から宇宙まで、幅広い地学分野を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	地球を中心とした、自然環境を理解し知識を広げる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1　地球の姿と動く大地 2　地震 3　岩石 4　大気と海洋 5　気象現象、日本の四季 6　太陽系と宇宙の構造 7　太陽系と惑星 8　恒星の世界
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　20題の基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎自然科学Ⅲ　物理
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１６時間
授業コマ数	８コマ（１コマ１２０分）
授業概要	基本的な公式を覚え、運動・熱・電気などの仕組みを知る
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 運動の表現 2 力 3 運動方程式 4 エネルギー 5 運動量、熱 6 波動 7 電気 8 電気と磁気、原子
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　10題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎自然科学Ⅳ　化学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１６時間
授業コマ数	８コマ（１コマ１２０分）
授業概要	物質の仕組みや物質の変化を知識として深める
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	化学理論の理解と化学各論（無機化合物）についての知識を深める
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 物質の構造① 2 物質の構造② 3 物質の状態① 4 物質の状態② 5 物質の変化① 6 物質の変化② 7 無機化合物① 8 無機化合物②
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ⅰ　数的処理	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	４０時間	
授業コマ数	２０コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	数的処理の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことができる	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	数的推理（方程式・不等式）
	2	数的推理（整数・計算パズル①）
	3	数的推理（整数・計算パズル②、割合と比①）
	4	数的推理（割合と比②、速さ）
	5	数的推理（速さ、仕事算、場合の数①）
	6	数的推理（場合の数②、確率）
	7	判断推理（論理、集合と要素の個数）
	8	判断推理（順序）
	9	判断推理（対応）
	10	判断推理（位置と方位、勝ち負け）
	11	判断推理（カード・ゲーム、ウソの発言）
	12	判断推理（推理・手順、暗号、家系図）
	13	図形（折り紙、回転の軌跡、正多面体、展開図）
	14	図形（平面図形の構成、サイコロ）
	15	図形（見取り図と投影図、積木、立体の切断、回転体、一筆書き）
	16	図形（平面図形の計量①）
	17	図形（平面図形の計量②）
	18	図形（平面図形の計量③、立体図形の計量）
	19	資料解釈（実数・割合、構成比）
	20	資料解釈（指数、増加率）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　問題演習による習熟度を測定する試験	
備考	授業計画順序を入れ替える可能性がある	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎演習Ⅱ　社会科学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修
授業方法	演習
授業時間	２８時間
授業コマ数	１４コマ（１コマ１２０分）
授業概要	政治・経済の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	公務に必要な社会科学分野の基礎知識を定着させる
教科書	オリジナル問題集・配布プリント
特記	
授業計画	1 政治（政治の基本理念、政治制度論） 2 政治（基本的人権①） 3 政治（基本的人権②） 4 政治（基本的人権③） 5 政治（国会の機構と運営） 6 政治（内閣の機構と運営） 7 政治（裁判所の機構と運営） 8 政治（地方自治、選挙制度） 9 経済（現代の企業、現代の市場） 10 経済（国民所得） 11 経済（通貨制度と金融政策） 12 経済（財政制度と財政政策） 13 経済（貿易と外国為替） 14 経済（国際経済の動向）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100%　問題演習による習熟度を測定する試験
備考	授業計画順序を入れ替える可能性がある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ⅵ　知識系科目総合	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業コマ数	３０コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	問題演習を通じて知識系科目全体の総復習を行う	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	公務に必要な一般教養の幅広い知識を定着させる	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	政治の基礎知識の復習（国家と政治制度）
	2	政治の基礎知識の復習（基本的人権①）
	3	政治の基礎知識の復習（基本的人権②）
	4	政治の基礎知識の復習（統治機構①）
	5	政治の基礎知識の復習（統治機構②）
	6	政治の基礎知識の復習（地方自治）
	7	政治の基礎知識の復習（選挙制度）
	8	経済の基礎知識の復習（現代の企業と市場）
	9	経済の基礎知識の復習（国民所得）
	10	経済の基礎知識の復習（金融政策）
	11	経済の基礎知識の復習（財政政策）
	12	経済の基礎知識の復習（日本経済の動向）
	13	経済の基礎知識の復習（貿易と外国為替）
	14	経済の基礎知識の復習（国際経済の動向）
	15	社会の基礎知識の復習（社会理論）
	16	社会の基礎知識の復習（労働問題と環境問題）
	17	地理の基礎知識の復習（地形）
	18	地理の基礎知識の復習（気候）
	19	地理の基礎知識の復習（農業）
	20	地理の基礎知識の復習（資源）
	21	地理の基礎知識の復習（工業）
	22	地理の基礎知識の復習（世界地誌）
	23	地理の基礎知識の復習（日本地誌）
	24	日本史の基礎知識の復習（奈良・平安時代）
	25	日本史の基礎知識の復習（鎌倉・室町時代）
	26	日本史の基礎知識の復習（安土桃山時代）
	27	日本史の基礎知識の復習（江戸時代）
	28	日本史の基礎知識の復習（明治維新）
	29	日本史の基礎知識の復習（立憲体制の確立）
	30	日本史の基礎知識の復習（日清・日露戦争）
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　レポートの提出状況・完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	応用演習Ⅱ　社会科学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	２８時間
授業コマ数	１４コマ（１コマ１２０分）
授業概要	問題演習を通じ、政治・経済の応用知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	社会科学分野に関するより幅広い知識を習得する
教科書	スタンダード問題集・配布資料
特記	
授業計画	1 政治（政治の基本理念、政治制度論） 2 政治（基本的人権①） 3 政治（基本的人権②） 4 政治（国会） 5 政治（内閣） 6 政治（裁判所、地方自治、政治過程論） 7 経済（経済社会の変容と経済体制、現代の企業、現代の市場） 8 経済（国民所得、経済成長と景気循環） 9 経済（通貨制度と金融政策） 10 経済（財政制度と財政政策） 11 経済（貿易と外国為替） 12 経済（日本経済の動向、国際経済の動向） 13 社会（社会理論、労働問題、社会保障） 14 社会（環境問題、国際関係）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　100問の知識習得状況を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎答案練習
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	１６時間
授業コマ数	８コマ（１コマ１２０分）
授業概要	模擬試験を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示する
達成目標	基礎的な内容の模擬試験で全問題の半数以上の正解を目標とする
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 基礎的なレベルの模擬試験① 2 基礎的なレベルの模擬試験①の解説 3 基礎的なレベルの模擬試験② 4 基礎的なレベルの模擬試験②の解説 5 基礎的なレベルの模擬試験③ 6 基礎的なレベルの模擬試験③の解説 7 基礎的なレベルの模擬試験④ 8 基礎的なレベルの模擬試験④の解説
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価
備考	10月～12月実施の模擬試験は評価対象外とする

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	憲法
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	４０時間
授業コマ数	２０コマ（１コマ１２０分）
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 憲法総論 2 基本的人権総論 3 包括的基本権 4 法の下の平等 5 思想良心の自由、信教の自由 6 信教の自由、表現の自由 7 表現の自由 8 表現の自由、学問の自由 9 職業選択の自由 10 財産権 11 人身の自由、社会権 12 社会権、参政権、受益権 13 国会 14 内閣、裁判所 15 裁判所 16 財政、地方自治、憲法改正、天皇、平和主義 17 総合演習１ 18 総合演習２ 19 総合演習３ 20 総合演習４
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	民法
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	６８時間
授業コマ数	３２コマ（１コマ１２０分）
授業概要	総則や物権、債権など民法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な民法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 権利能力、意思能力と行為能力 2 無効・取消し 3 意思の不存在、瑕疵ある意思表示 4 代理権 5 代理行為、無権代理 6 無権代理と相続、表見代理 7 時効総説、時効の完成猶予・更新 8 取得時効、消滅時効、物権の効力 9 物権変動の一般理論、177条（対抗要件主義） 10 物権変動と登記の要否 11 即時取得制度、占有の効力 12 共有、地役権 13 担保物権総論、留置権 14 抵当権 15 復代理、質権 16 法定地上権、譲渡担保 17 債務不履行、債務不履行に基づく損害賠償 18 債権者代位権 19 詐害行為取消権（債権者取消権） 20 連帯債務、保証債務 21 債権譲渡 22 弁済、相殺 23 契約の効力（双務契約の特則）、契約の解除 24 売買（１） 25 売買（２） 26 賃貸借 27 不当利得 28 不法行為 29 婚姻、親子関係 30 相続、遺留分 31 弁済の提供、受領遅滞、解除の効果 32 贈与、請負、委任
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	行政法
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３８時間
授業コマ数	１９コマ（１コマ１２０分）
授業概要	行政作用法、行政救済法および行政組織法について行政法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な行政法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 行政法の一般的な法理論 2 行政法上の法律関係、行政行為の意義・分類 3 行政行為の効力・瑕疵 4 行政行為の裁量、行政行為の成立・消滅 5 行政行為の附款、行政強制 6 行政罰、行政調査 7 行政契約、行政計画、行政指導 8 行政立法、行政手続法 9 行政手続法、手続の瑕疵 10 行政機関情報公開法 11 行政救済法一般、行政不服審査法 12 行政不服審査法 13 行政事件訴訟法（取消訴訟） 14 行政事件訴訟法（取消訴訟） 15 行政事件訴訟法（その他抗告訴訟） 16 国家賠償法 17 国家賠償法、損失補償、国家補償の谷間の問題 18 行政組織法、地方自治法 19 地方自治法、総合演習
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員キャリアデザインⅠ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ（１コマ１２０分）
授業概要	就職活動に必要な所作を学び、試験8職種に向けた面接指導を行う
授業の進め方	講義で基本的スキルを学び、座学終了後は実践を取り入れて進行する
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 面接の基本 2 自己分析 3 エントリーシート① 4 エントリーシート② 5 エントリーシート③ 6 効果測定①（入退室・自己分析） 7 面接質問項目 8 志望動機 9 面接カードの作成① 10 面接カードの作成② 11 効果測定②（全般） 12 集団討論対策① 13 集団討論対策② 14 受験職種研究（職種①） 15 模擬面接（職種①1回目） 16 模擬面接（職種①2回目） 17 模擬面接（職種①3回目） 18 受験職種研究（職種②） 19 模擬面接（職種②1回目） 20 模擬面接（職種②2回目） 21 模擬面接（職種②3回目） 22 受験職種研究（職種③） 23 模擬面接（職種③1回目） 24 模擬面接（職種③2回目） 25 模擬面接（職種③3回目） 26 受験職種研究（職種④） 27 模擬面接（職種④1回目） 28 模擬面接（職種④2回目） 29 模擬面接（職種④3回目） 30 受験職種研究（職種⑤） 31 模擬面接（職種⑤1回目） 32 模擬面接（職種⑤2回目） 33 模擬面接（職種⑤3回目） 34 受験職種研究（職種⑥） 35 模擬面接（職種⑥1回目） 36 模擬面接（職種⑥2回目） 37 模擬面接（職種⑥3回目） 38 受験職種研究（職種⑦） 39 模擬面接（職種⑦1回目） 40 模擬面接（職種⑦2回目） 41 模擬面接（職種⑦3回目） 42 受験職種研究（職種⑧） 43 模擬面接（職種⑧1回目） 44 模擬面接（職種⑧2回目） 45 模擬面接（職種⑧3回目）
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100%　実技による効果測定
備考	授業順序は前後することがある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ⅱ
実務家教員	○
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ（１コマ１２０分、最終コマのみ60分です）
授業概要	官公庁から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う
授業の進め方	官公庁からお招きした講師による講義を受け、各自研究課題を作成し、実習にも参加する
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	海上保安庁による講義を基にした演習・実習
授業計画	1 実務経験者における講義 2 レポート作成１ 3 レポート作成２ 4 実習準備 5 官公庁での実習 6 レポート作成１ 7 レポート作成２ 8 レポート作成３
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	特記に記載した官公庁は年度により変更する場合がある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ⅲ
実務家教員	○
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ（１コマ１２０分、最終コマのみ６０分です）
授業概要	官公庁から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う
授業の進め方	官公庁からお招きした講師による講義を受け、各自研究課題を作成し、プレゼンテーションを行う
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	海上保安庁職員による講義を基にした演習
授業計画	1 実務経験者における講義① 2 個人研究 3 グループワーク① 4 グループワーク② 5 グループワーク③ 6 グループワーク④ 7 実務経験者における講義②（プレゼンテーション・総評） 8 振り返り
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	特記に記載した官公庁は年度により変更する場合がある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公共ボランティア実習Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ（１コマ１２０分）
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける
教科書	なし
特記	
授業計画	1 ボランティアの基礎知識 2 自治体とボランティア 3 ボランティア実体験① 4 ボランティア実体験② 5 ボランティア実体験③ 6 ボランティア実体験④ 7 ボランティア実体験⑤ 8 ボランティア実体験⑥ 9 ボランティア実体験⑦ 10 ボランティア実体験⑧ 11 ボランティア実体験⑨ 12 ボランティア実体験⑩ 13 ボランティア実体験⑪ 14 ボランティア実体験⑫ 15 ボランティアレポート
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業・実習への参加回数・参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎人文科学Ⅳ　古代史・西洋史
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１８時間
授業コマ数	９コマ（１コマ１２０分）
授業概要	古代およびヨーロッパ世界を中心とした世界の歴史を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な西欧社会の歴史の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 四大文明、古代ギリシャ、古代ローマ 2 中世ヨーロッパ 3 ルネサンス、大航海時代、宗教改革 4 絶対主義 5 イギリス市民革命、アメリカ独立革命 6 フランス革命 7 ウィーン体制 8 19世紀のヨーロッパ 9 第一次世界大戦
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎数学Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１６時間
授業コマ数	８コマ（１コマ１２０分）
授業概要	基本的な数学計算の能力を身につける
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	数と式、方程式を中心に、基礎的な知識と計算技術を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 数と式 2 方程式 3 関数 4 微分積分 5 式と図形、不等式と領域 6 指数、対数 7 三角関数、ベクトル 8 数と体系
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　10題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎言語Ⅱ　英語
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ（１コマ１２０分）　※８コマ目のみ６０分
授業概要	基礎的な英文法を学習する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務で求められる基礎的な英語力を身に付ける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 be動詞・動詞、熟語① 2 疑問文・感嘆文、熟語② 3 過去形・現在進行形、熟語③ 4 現在完了・過去完了、熟語④ 5 長文読解①、熟語⑤ 6 長文読解②、熟語⑥ 7 長文読解③、熟語⑦ 8 長文読解④
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎演習Ⅲ　人文科学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	１６時間
授業コマ数	８コマ（１コマ１２０分）
授業概要	歴史・地理の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	一般教養として必要な人文科学分野の基礎知識を定着させる
教科書	スタンダード問題集
特記	
授業計画	1 日本史（原始・古代・中世①） 2 日本史（中世②・近世） 3 日本史（近代） 4 日本史（現代・通史） 5 地理（自然環境と地図） 6 地理（資源と産業・生活と地域） 7 地理（日本地誌） 8 地理（世界地誌）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100%　基礎力を判定する正誤形式の試験
備考	授業計画順序を入れ替える可能性がある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎演習Ⅳ　自然科学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	１６時間
授業コマ数	８コマ（１コマ１２０分）
授業概要	生物・地学の基礎知識をアウトプットすることで知識の定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	一般教養として必要な自然科学分野の基礎知識を定着させる
教科書	スタンダード問題集
特記	
授業計画	1 生物（生体の構造、生体内の代謝） 2 生物（生殖と発生、遺伝と変異） 3 生物（刺激の受容と反応、内部環境の恒常性と調節） 4 生物（生物の集団、生物の進化と系統） 5 地学（地球の姿と動く大地） 6 地学（岩石、地球と人類） 7 地学（大気と海洋） 8 地学（太陽系と宇宙の構造）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100%　基礎力を測定する正誤判定形式の試験
備考	授業計画順序を入れ替える可能性がある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用演習Ⅰ　数的処理	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	２４時間	
授業コマ数	１２コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	問題演習を通じ、数的処理の応用知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことができる	
教科書	実戦問題集	
特記		
授業計画	1	論理、集合の要素の個数
	2	順序、対応
	3	位置と方位、勝ち負け
	4	カード・ゲーム、ウソの発言、推理・手順、暗号
	5	折り紙、回転の軌跡、正多面体、展開図
	6	平面図形の構成、サイコロ、見取り図と投影図、積木
	7	立体の切断、回転体、一筆書き、平面図形の計量①
	8	平面図形の計量②、立体図形の計量
	9	方程式、不等式、整数・計算パズル
	10	割合と比、速さ
	11	仕事算、場合の数
	12	確率、資料解釈
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　問題演習による習熟度を測定する試験	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	応用演習Ⅲ　人文科学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	問題演習を通じ、地理・歴史の応用知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	人文科学分野に関するより幅広い知識を習得する	
教科書	実戦問題集	
特記		
授業計画	1	日本史（原始・古代）
	2	日本史（中世）
	3	日本史（近世①）
	4	日本史（近世①）
	5	日本史（近代①）
	6	日本史（近代②）
	7	日本史（現代、通史）
	8	地理（自然環境と地図①）
	9	地理（自然環境と地図②）
	10	地理（資源と産業①）
	11	地理（資源と産業②）
	12	地理（生活と地域）
	13	地理（日本の地理）
	14	地理（世界の国々①）
	15	地理（世界の国々②）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　100問の知識習得状況を測定する試験	
備考	授業計画順序を入れ替える可能性がある	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用演習Ⅳ　自然科学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	１６時間	
授業コマ数	８コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	問題演習を通じ、物理・化学の応用知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	自然科学分野に関するより幅広い知識を習得する	
教科書	実戦問題集	
特記		
授業計画	1	物理（運動の表現）
	2	物理（力）
	3	物理（エネルギー、運動量、熱）
	4	物理（波動、電気、電気と磁気、原子）
	5	化学（物質の構造）
	6	化学（物質の状態）
	7	化学（物質の変化）
	8	化学（無機化合物、生活と環境の化学）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　基礎力を測定する正誤判定形式の試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合答案練習Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	８４時間	
授業コマ数	４２コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ	
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	基礎的な内容の50題の模擬試験で30点以上を取得する	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	基礎的なレベルの模擬試験①
	2	模擬試験①の解説
	3	基礎的なレベルの模擬試験②
	4	模擬試験②の解説
	5	基礎的なレベルの模擬試験③
	6	模擬試験③の解説
	7	基礎的なレベルの模擬試験④
	8	模擬試験④の解説
	9	基礎的なレベルの模擬試験⑤
	10	模擬試験⑤の解説
	11	基礎的なレベルの模擬試験⑥
	12	模擬試験⑥の解説
	13	基礎的なレベルの模擬試験⑦
	14	模擬試験⑦の解説
	15	基礎的なレベルの模擬試験⑧
	16	模擬試験⑧の解説
	17	基礎的なレベルの模擬試験⑨
	18	模擬試験⑨の解説
	19	基礎的なレベルの模擬試験⑩
	20	模擬試験⑩の解説
	21	基礎的なレベルの模擬試験⑪
	22	模擬試験⑪の解説
	23	基礎的なレベルの模擬試験⑫
	24	模擬試験⑫の解説
	25	基礎的なレベルの模擬試験⑬
	26	模擬試験⑬の解説
	27	基礎的なレベルの模擬試験⑭
	28	模擬試験⑭の解説
	29	基礎的なレベルの模擬試験⑮
	30	模擬試験⑮の解説
	31	基礎的なレベルの模擬試験⑯
	32	模擬試験⑯の解説
	33	基礎的なレベルの模擬試験⑰
	34	模擬試験⑰の解説
	35	基礎的なレベルの模擬試験⑱
	36	模擬試験⑱の解説
	37	基礎的なレベルの模擬試験⑲
	38	模擬試験⑲の解説
	39	基礎的なレベルの模擬試験⑳
	40	模擬試験⑳の解説
	41	基礎的なレベルの模擬試験㉑
	42	模擬試験㉑の解説
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合答案練習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	４８時間	
授業コマ数	２４コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	模擬試験を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ	
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示する	
達成目標	基礎的な内容の模擬試験で全問題の半数以上の正解を目標とする	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	基礎的なレベルの模擬試験①
	2	基礎的なレベルの模擬試験②
	3	基礎的なレベルの模擬試験③
	4	基礎的なレベルの模擬試験④
	5	基礎的なレベルの模擬試験⑤
	6	基礎的なレベルの模擬試験⑥
	7	基礎的なレベルの模擬試験⑦
	8	基礎的なレベルの模擬試験⑧
	9	基礎的なレベルの模擬試験⑨
	10	基礎的なレベルの模擬試験⑩
	11	基礎的なレベルの模擬試験⑪
	12	基礎的なレベルの模擬試験⑫
	13	基礎的なレベルの模擬試験⑬
	14	基礎的なレベルの模擬試験⑭
	15	基礎的なレベルの模擬試験⑮
	16	基礎的なレベルの模擬試験⑯
	17	基礎的なレベルの模擬試験⑰
	18	基礎的なレベルの模擬試験⑱
	19	基礎的なレベルの模擬試験⑲
	20	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑳
	21	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験㉑
	22	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験㉒
	23	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験㉓
	24	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験㉔
成績評価方法（試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価	
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	１０８時間
授業コマ数	５４コマ（１コマ１２０分）
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 国家公務員タイプの模擬試験① 2 模擬試験①の解説 3 国家公務員タイプの模擬試験② 4 模擬試験②の解説 5 国家公務員タイプの模擬試験③ 6 模擬試験③の解説 7 国家公務員タイプの模擬試験④ 8 模擬試験④の解説 9 国家公務員タイプの模擬試験⑤ 10 模擬試験⑤の解説 11 国家公務員タイプの模擬試験⑥ 12 模擬試験⑥の解説 13 国家公務員タイプの模擬試験⑦ 14 模擬試験⑦の解説 15 国家公務員タイプの模擬試験⑧ 16 模擬試験⑧の解説 17 国家公務員タイプの模擬試験⑨ 18 模擬試験⑨の解説 19 国家公務員タイプの模擬試験⑩ 20 模擬試験⑩の解説 21 国家公務員タイプの模擬試験⑪ 22 模擬試験⑪の解説 23 国家公務員タイプの模擬試験⑫ 24 模擬試験⑫の解説 25 国家公務員タイプの模擬試験⑬ 26 模擬試験⑬の解説 27 地方公務員タイプの模擬試験① 28 模擬試験①の解説 29 地方公務員タイプの模擬試験② 30 模擬試験②の解説 31 地方公務員タイプの模擬試験③ 32 模擬試験③の解説 33 地方公務員タイプの模擬試験④ 34 模擬試験④の解説 35 地方公務員タイプの模擬試験⑤ 36 模擬試験⑤の解説 37 地方公務員タイプの模擬試験⑥ 38 模擬試験⑥の解説 39 地方公務員タイプの模擬試験⑦ 40 模擬試験⑦の解説 41 地方公務員タイプの模擬試験⑧ 42 模擬試験⑧の解説 43 地方公務員タイプの模擬試験⑨ 44 模擬試験⑨の解説 45 地方公務員タイプの模擬試験⑩ 46 模擬試験⑩の解説 47 地方公務員タイプの模擬試験⑪ 48 模擬試験⑪の解説 49 地方公務員タイプの模擬試験⑫ 50 模擬試験⑫の解説 51 地方公務員タイプの模擬試験⑬ 52 模擬試験⑬の解説 53 地方公務員タイプの模擬試験⑭ 54 模擬試験⑭の解説
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100%　模擬試験における得点で評価
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	１０２時間
授業コマ数	５１コマ（１コマ１２０分）
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 本試験レベルの模擬試験① 2 模擬試験①の解説 3 本試験レベルの模擬試験② 4 模擬試験②の解説 5 本試験レベルの模擬試験③ 6 模擬試験③の解説 7 本試験レベルの模擬試験④ 8 模擬試験④の解説 9 本試験レベルの模擬試験⑤ 10 模擬試験⑤の解説 11 本試験レベルの模擬試験⑥ 12 模擬試験⑥の解説 13 本試験レベルの模擬試験⑦ 14 模擬試験⑦の解説 15 本試験レベルの模擬試験⑧ 16 模擬試験⑧の解説 17 本試験レベルの模擬試験⑨ 18 模擬試験⑨の解説 19 本試験レベルの模擬試験⑩ 20 模擬試験⑩の解説 21 本試験レベルの模擬試験⑪ 22 模擬試験⑪の解説 23 本試験レベルの模擬試験⑫ 24 模擬試験⑫の解説 25 本試験レベルの模擬試験⑬ 26 模擬試験⑬の解説 27 本試験レベルの模擬試験⑭ 28 模擬試験⑭の解説 29 本試験レベルの模擬試験⑮ 30 模擬試験⑮の解説 31 本試験レベルの模擬試験⑯ 32 模擬試験⑯の解説 33 本試験レベルの模擬試験⑰ 34 模擬試験⑰の解説 35 本試験レベルの模擬試験⑱ 36 模擬試験⑱の解説 37 本試験レベルの模擬試験⑲ 38 模擬試験⑲の解説 39 本試験レベルの模擬試験⑳ 40 模擬試験⑳の解説 41 本試験レベルの模擬試験㉑ 42 模擬試験㉑の解説 43 本試験レベルの模擬試験㉒ 44 模擬試験㉒の解説 45 本試験レベルの模擬試験㉓ 46 模擬試験㉓の解説 47 本試験レベルの模擬試験㉔ 48 模擬試験㉔の解説 49 本試験レベルの模擬試験㉕ 50 模擬試験㉕の解説 51 模擬試験（過去問題）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ（１コマ１２０分）
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 地方公務員試験タイプの模擬試験① 2 模擬試験①の解説 3 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験① 4 模擬試験①の解説 5 地方公務員タイプの模擬試験② 6 模擬試験②の解説 7 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験② 8 模擬試験②の解説 9 地方公務員タイプの模擬試験③ 10 模擬試験③の解説 11 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験③ 12 模擬試験③の解説 13 地方公務員タイプの模擬試験④ 14 模擬試験④の解説 15 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験④
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員時事研究
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ（１コマ１２０分）
授業概要	就職先に関連する社会的ニュースを考察する
授業の進め方	新聞やインターネットの情報を取得し、調査の上で意見・感想をまとめる
達成目標	就職先およびその業務に関わる知識を身につける
教科書	なし
特記	
授業計画	1 情報収集と考察　テーマ１ 2 情報収集と考察　テーマ２ 3 情報収集と考察　テーマ３ 4 情報収集と考察　テーマ４ 5 情報収集と考察　テーマ５ 6 情報収集と考察　テーマ６ 7 情報収集と考察　テーマ７ 8 情報収集と考察　テーマ８ 9 情報収集と考察　テーマ９ 10 情報収集と考察　テーマ１０ 11 情報収集と考察　テーマ１１ 12 情報収集と考察　テーマ１２ 13 情報収集と考察　テーマ１３ 14 情報収集と考察　テーマ１４ 15 情報収集と考察　テーマ１５
成績評価方法 (試験実施方法)	レポート100%　提出物の成果を評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ（１コマ１２０分）
授業概要	面接試験に向けての準備作業や集団・個人での実践練習を行う
授業の進め方	前半は座学中心になるが、後半は本番形式の模擬面接を実施する
達成目標	自然な会話の中で好印象を与え、自分らしさを表現できる
教科書	なし
特記	
授業計画	1 エントリーシート・面接カード作成① 2 エントリーシート・面接カード作成② 3 エントリーシート・面接カード作成③ 4 エントリーシート・面接カード作成④ 5 エントリーシート・面接カード作成⑤ 6 職種研究① 7 職種研究② 8 職種研究③ 9 職種研究④ 10 面接効果測定準備 11 上級面接効果測定 12 模擬面接準備 13 模擬面接① 14 模擬面接② 15 模擬面接③
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員キャリアデザインII
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	１２０時間
授業コマ数	６０コマ（１コマ１２０分）
授業概要	公務員試験合格に向けた面接指導を行う
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で個人面接を実施・見学、修正を行い反復する
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる
教科書	なし
特記	
授業計画	1 受験職種研究１（職種①） 2 受験職種研究２（職種①） 3 受験職種研究３（職種①） 4 模擬個人面接１（職種①） 5 模擬個人面接２（職種①） 6 模擬個人面接３（職種①） 7 受験職種研究４（職種②） 8 受験職種研究５（職種②） 9 受験職種研究６（職種②） 10 模擬個人面接４（職種②） 11 模擬個人面接５（職種②） 12 模擬個人面接６（職種②） 13 受験職種研究７（職種③） 14 受験職種研究８（職種③） 15 受験職種研究９（職種③） 16 模擬個人面接７（職種③） 17 模擬個人面接８（職種③） 18 模擬個人面接９（職種③） 19 受験職種研究１０（職種④） 20 受験職種研究１１（職種④） 21 受験職種研究１２（職種④） 22 模擬個人面接１０（職種④） 23 模擬個人面接１１（職種④） 24 模擬個人面接１２（職種④） 25 受験職種研究１３（職種⑤） 26 受験職種研究１４（職種⑤） 27 受験職種研究１５（職種⑤） 28 模擬個人面接１３（職種⑤） 29 模擬個人面接１４（職種⑤） 30 模擬個人面接１５（職種⑤） 31 受験職種研究１６（職種⑥） 32 受験職種研究１７（職種⑥） 33 受験職種研究１８（職種⑥） 34 模擬個人面接１６（職種⑥） 35 模擬個人面接１７（職種⑥） 36 模擬個人面接１８（職種⑥） 37 受験職種研究１９（職種⑦） 38 受験職種研究２０（職種⑦） 39 受験職種研究２１（職種⑦） 40 模擬個人面接１９（職種⑦） 41 模擬個人面接２０（職種⑦） 42 模擬個人面接２１（職種⑦） 43 受験職種研究２２（職種⑧） 44 受験職種研究２３（職種⑧） 45 受験職種研究２４（職種⑧） 46 模擬個人面接２２（職種⑧） 47 模擬個人面接２３（職種⑧） 48 模擬個人面接２４（職種⑧） 49 受験職種研究２５（職種⑨） 50 受験職種研究２６（職種⑨） 51 受験職種研究２７（職種⑨） 52 模擬個人面接２５（職種⑨） 53 模擬個人面接２６（職種⑨） 54 模擬個人面接２７（職種⑨） 55 受験職種研究２８（職種⑩） 56 受験職種研究２９（職種⑩） 57 受験職種研究３０（職種⑩） 58 模擬個人面接２８（職種⑩） 59 模擬個人面接２９（職種⑩） 60 模擬個人面接３０（職種⑩）
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100%　授業への参加姿勢
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員適性検査演習Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業コマ数	３０コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する	
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習を繰り返し行う	
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト・実戦問題集・模擬試験	
特記		
授業計画	1	適性試験パターンⅠの解答方法
	2	適性試験パターンⅠの練習
	3	適性試験パターンⅡの解答方法
	4	適性試験パターンⅡの練習
	5	適性試験パターンⅢの解答方法
	6	適性試験パターンⅢの練習
	7	適性試験練習①
	8	適性試験練習②
	9	適性試験練習③
	10	適性試験練習④
	11	適性試験練習⑤
	12	適性試験練習⑥
	13	適性試験練習⑦
	14	適性試験練習⑧
	15	適性試験練習⑨
	16	適性試験練習⑩
	17	適性試験練習⑪
	18	適性試験練習⑫
	19	適性試験練習⑬
	20	適性試験練習⑭
	21	模擬試験（適性試験）①
	22	模擬試験（適性試験）②
	23	模擬試験（適性試験）③
	24	模擬試験（適性試験）④
	25	模擬試験（適性試験）⑤
	26	模擬試験（適性試験）⑥
	27	模擬試験（適性試験）⑦
	28	模擬試験（適性試験）⑧
	29	模擬試験（適性試験）⑨
	30	模擬試験（適性試験）⑩
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100%　模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員適性検査演習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	４０時間	
授業コマ数	２０コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する	
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習を繰り返し行う	
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト・実戦問題集・模擬試験	
特記		
授業計画	1	適性試験パターンⅠの解答方法
	2	適性試験パターンⅠの練習
	3	適性試験パターンⅡの解答方法
	4	適性試験パターンⅡの練習
	5	適性試験パターンⅢの解答方法
	6	適性試験パターンⅢの練習
	7	適性試験練習①
	8	適性試験練習②
	9	適性試験練習③
	10	適性試験練習④
	11	適性試験練習⑤
	12	適性試験練習⑥
	13	模擬試験（適性試験）①
	14	模擬試験（適性試験）②
	15	模擬試験（適性試験）③
	16	模擬試験（適性試験）④
	17	模擬試験（適性試験）⑤
	18	模擬試験（適性試験）⑥
	19	模擬試験（適性試験）⑦
	20	模擬試験（適性試験）⑧
成績評価方法（試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員教養論作文対策	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	公務員教養論作文試験対策のレクチャーおよび実践練習を行う	
授業の進め方	レクチャーの後、テーマを与え実践し提出、必要に応じ添削を行う	
達成目標	時間内に正しい文章構成で分かりやすい文章を作成する能力を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	論作文の書き方と正しい用紙の使い方
	2	試験種別論作文テーマの傾向
	3	基本テーマによる作文
	4	添削および返却答案の修正
	5	模範論作文の研究
	6	論作文練習①
	7	論作文練習②
	8	論作文練習③
	9	論作文練習④
	10	論作文練習⑤
	11	論作文練習⑥
	12	論作文練習⑦
	13	論作文練習⑧
	14	論作文練習⑨
	15	論作文練習⑩
成績評価方法（試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、提出した論作文の完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ⅰ
実務家教員	○
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ（１コマ１２０分、最終コマのみ６０分です）
授業概要	官公庁から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う
授業の進め方	官公庁からお招きした講師による講義を受け、各自研究課題を作成する
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	国税庁・防衛省職員による講義を基にした演習
授業計画	1 実務経験者における講義① 2 レポート作成１ 3 レポート作成２ 4 レポート作成３ 5 実務経験者における講義② 6 レポート作成１ 7 レポート作成２ 8 レポート作成３
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	特記に記載した官公庁は年度により変更する場合がある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ⅳ
実務家教員	○
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ（１コマ１２０分、最終コマのみ６０分です）
授業概要	官公庁から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う
授業の進め方	官公庁からお招きした講師による講義を受け、各自研究課題を作成し、プレゼンテーションを行う
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	警察関係者による講義を基にした演習
授業計画	1 実務経験者における講義① 2 個人研究 3 グループワーク① 4 グループワーク② 5 グループワーク③ 6 グループワーク④ 7 実務経験者における講義②（プレゼンテーション・総評） 8 振り返り
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	特記に記載した官公庁は年度により変更する場合がある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ⅴ
実務家教員	○
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ（１コマ１２０分、最終コマのみ６０分です）
授業概要	官公庁から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う
授業の進め方	官公庁からお招きした講師による講義を受け、各自研究課題を作成し、実習にも参加する
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	消防職関係者による講義を基にした演習・実習
授業計画	1 実務経験者における講義 2 レポート作成１ 3 レポート作成２ 4 レポート作成３ 5 実務経験者による実習 6 レポート作成１ 7 レポート作成２ 8 レポート作成３
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	特記に記載した官公庁は年度により変更する場合がある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公官庁講話
実務家教員	○
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ（１コマ１２０分）
授業概要	現役公務員の様々な職種の方の講話を聴き職種への理解を深める
授業の進め方	現役公務員の話を聞き、質疑応答や必要に応じレポートの記入をする
達成目標	希望職種のみならず幅広い職種を理解する
教科書	なし
特記	実務経験者による講義
授業計画	1 職種別ガイダンス１ 2 職種別ガイダンス２ 3 職種別ガイダンス３ 4 職種別ガイダンス４ 5 職種別ガイダンス５ 6 職種別ガイダンス６ 7 職種別ガイダンス７ 8 職種別ガイダンス８ 9 職種別ガイダンス９ 10 職種別ガイダンス10
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加回数ならびに参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員倫理
実務家教員	○
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ（１コマ１２０分、最終コマのみ60分です）
授業概要	実務経験者をお招きし、公務員に関する法令や服務規程を学ぶ
授業の進め方	実務経験者による講義をもとに、各自研究課題を作成する
達成目標	入庁前に公務員としての正しい心構えを身に付ける
教科書	なし
特記	実務経験者による講義を基にした演習
授業計画	1 公務員制度 2 公務員服務規程 3 業務上のマナー 4 公務員関連の法令研究１ 5 公務員関連の法令研究２ 6 公務員服務規程の研究１ 7 公務員服務規程の研究２ 8 レポート作成
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公共ボランティア実習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める	
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する	
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	ボランティアの基礎知識
	2	自治体とボランティア
	3	ボランティア実体験①
	4	ボランティア実体験②
	5	ボランティア実体験③
	6	ボランティア実体験④
	7	ボランティア実体験⑤
	8	ボランティア実体験⑥
	9	ボランティア実体験⑦
	10	ボランティア実体験⑧
	11	ボランティア実体験⑨
	12	ボランティア実体験⑩
	13	ボランティア実体験⑪
	14	ボランティア実体験⑫
	15	ボランティアレポート
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業・実習への参加回数・参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義・実習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ（１コマ１２０分）
授業概要	社会で求められる一般的なビジネスマナーと電話応対を学ぶ
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルを超えたスキルを身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ビジネスマナーの基礎知識 2 身だしなみと立ち居振る舞い 3 敬語とビジネス用語 4 応接・接遇のマナー 5 電話応対基礎編（講義） 6 電話応対基礎編（練習） 7 電話応対基礎編（実践練習） 8 電話応対応用編（講義） 9 電話応対応用編（練習） 10 電話応対応用編（実践練習） 11 模擬効果測定準備 12 模擬効果測定 13 模擬効果測定結果検証 14 伝言を含む電話応対（講義１） 15 伝言を含む電話応対（練習１） 16 伝言を含む電話応対（講義２） 17 伝言を含む電話応対（練習２） 18 伝言を含む電話応対（実践練習１） 19 伝言を含む電話応対（実践練習２） 20 第１回効果測定準備１ 21 第１回効果測定準備２ 22 第１回効果測定 23 第２回効果測定準備 24 第２回効果測定 25 第３回効果測定準備 26 第３回効果測定 27 電話での道案内 28 クレーム対応 29 冠婚葬祭のマナー 30 様々な場面でのマナー
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ（１コマ１２０分）
授業概要	社会で求められる一般的なレベルのWORDとEXCELの操作方法を学ぶ
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルのPCスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 パソコンの基本操作① 2 パソコンの基本操作② 3 パソコンの基本操作③ 4 パソコンの基本操作④ 5 マイクロソフトオフィスの機能 6 WORDの基本操作① 7 WORDの基本操作② 8 WORDの基本操作③ 9 WORDの基本操作④ 10 WORD効果測定 11 EXCELの基本操作① 12 EXCELの基本操作② 13 EXCELの基本操作③ 14 EXCELの基本操作④ 15 EXCEL効果測定
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	法律研究
実務家教員	○
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ（１コマ１２０分）
授業概要	民法に関する講義を受け、研究および発表を通じて法律の考え方を学ぶ
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う
達成目標	法律の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする
教科書	なし
特記	法律関係実務家による講義を基にした実習
授業計画	1 法律概論（講義） 2 民法の考え方（講義） 3 課題①の研究１ 4 課題①の研究２ 5 課題②の研究１ 6 課題②の研究２ 7 課題③の研究１ 8 課題③の研究２ 9 研究発表シナリオ作成１ 10 研究発表シナリオ作成２ 11 研究発表準備１ 12 研究発表準備２ 13 模擬プレゼンテーション 14 研究発表プレゼンテーション 15 研究発表プレゼンテーション
成績評価方法 （試験実施方法）	研究発表100%　研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	行政研究
実務家教員	○
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ（１コマ１２０分）
授業概要	災害対策に関する講義を受け、研究および発表を通して防災への理解を深める
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う
達成目標	災害に関する基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をす
教科書	なし
特記	防衛省職員による講義を基にした実習
授業計画	1 災害対策の枠組み（講義） 2 災害対策の実例（講義） 3 課題研究１ 4 課題研究２ 5 課題研究３ 6 課題研究４ 7 課題研究５ 8 課題研究６ 9 研究発表シナリオ作成１ 10 研究発表シナリオ作成２ 11 研究発表準備１ 12 研究発表準備２ 13 模擬プレゼンテーション 14 研究発表プレゼンテーション 15 研究発表プレゼンテーション
成績評価方法 （試験実施方法）	研究発表100%　研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評
備考	